

深掘りわな

取材で分かった意外と知らない「ツワな情報」を、お伝えします

演劇の楽しさが身近にあるまちへ

桑名演劇塾

劇団すがおでは、新しい演劇愛好家の発掘と、桑名をテーマにした演劇を公募の市民の皆さんと共に創りあげる「桑名演劇塾」を行っています。

12月5日(土)・6日(日)に桑名市民芸術文化祭で上演予定の「水郷燃ゆー長島一向一揆の闘いー」でも市民劇団員が募集されています。桑名演劇塾はこれまでも11回行われ、数十人の市民の皆さんが参加し、「歌行燈」「孤愁の岸」「桑名藩戊辰戦記」などを上演してきました。中には、公募で演劇に参加し、演劇に魅了された劇団員になった人もいます。演劇の魅力は、日々



平成31年公演「桑名藩戊辰戦記」

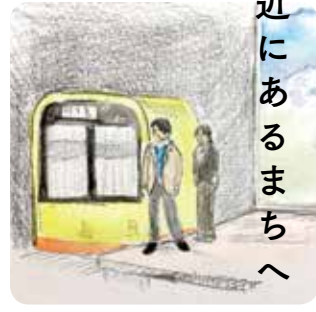


イラスト 市民編集員 櫻井 暁子

る味わうことができないう緊張感と、演劇が成功した時のお客さんの反応から得られる達成感だそうです。「あの達成感を味わったらやめられん！」と劇団員の皆さんは話してくれました。

オンラインで朗読劇を公開

7月に予定していた桑名空襲朗読劇は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。しかし、こんな時だからこそ文化の出版と、オンラインで朗読劇を発信することを決意したそうです。YouTubeで公開される予定ですので、「劇団すがお」で検索してみましょう。

市長がふれる！

未来の本物力

No.8 演劇の楽しさが身近にあるまちへ



今月の特集は「演劇の楽しさが身近にあるまちへ」です。劇団すがお代表の加藤 武夫さんと団員の皆さんにお話を伺いました。

劇団すがおは昭和36年に桑名で創立され、今年で60周年を迎える老舗の劇団。60年も続く市民劇団は、全国的にもまだそうです。

メンバーは正団員8人、準団員約10人で構成されています。創立時からのメンバーは代表の加藤さん一人、今でも現役で活躍しています。劇団のモットーは「働きながら演劇を、我が住むほとりを開拓



代表の加藤さんから、劇団の歴史について教えていただきました。

しよう」。団員の大半は、昼間は仕事をし、夜に練習しています。

市民劇団である劇団すがお。演じる演目は、やはり桑名ゆかりの題材がたくさんあります。北勢線や石取祭、桑名空襲など、できる限り地元の人

たちが親しみやすく分かりやすいものを演じたいとの思いで活動しています。私も以前、宝暦治水を題材にした『孤愁の岸』の舞台を楽しませていただきました。

60年続ける中で、各地に交流の輪が広がっています。桑名市内にとどまらず、県内各地や新潟県柏崎市、鹿児島県鹿児島市など全国各地で公演するほか、韓国やアイルランドなど海外での公演を行う、グローバルに活躍する市民劇団です。

しかし、今は新型コロナウイルスの影響で公演ができない状態が続いています。

ある団員が「見てくれる人の笑顔や反応が楽しいから夜遅くまでの練習も苦になりません。しかし、今は皆さんの顔や声が聞こえないのは非常に寂しい」と肩を落としておられました。

とはいえ、できることからやってみようとするのが劇団すがおの強さ。本来であれば、今年には桑名空襲75年の節目に企画していた演劇を披露するはずでしたが、「朗読」という形に変えて、ライブ放送で

多くの人に視聴してもらおうと、大きなチャレンジをしています。加藤さんは「こんな時だからこそ文化の力、演劇の力が必要。皆さんの気持ちを少しでも高めることをしていきたい」と力強く語ってくれました。

これからも新たな挑戦をしながら、100年続く市民劇団として活躍されることを期待しています。

桑名フィルム コミッション

Film Commission
KWANA

今年12月に設立10周年を迎えます！

【桑名フィルムコミッションとは】
映画やドラマなどの撮影場所誘致
や撮影支援をする機関です。映像
を通じて、桑名の魅力を発信し、
地域の活性化を図ります。

国内で300を超える団体が活動するフィルムコミッション（FC）は、映像作品のロケ地探しや撮影が円滑に行われるよう情報提供や調整、撮影支援を行い、地域活性化の一端も担っています。

桑名では、平成15年の映画「スパイゾルゲ」に始まり、NHKの大河ドラマ「いだてん」など映画・ドラマ61作品や約500件のテレビ番組・CMなどの支援を行ってきました。撮影場所の周辺地域のご理解、エキストラ・スタッフ参加など、皆様のご協力に心から感謝します。桑名の地名、知っている場所や人、特産・名所などが映るのもうれしいですね。

また、映画やドラマの最後に流れるエンドクレジットの撮影協力に「桑名フィルムコミッション」の文字が入っていたら、桑名市が何らかの協力支援をした作品と分かります。

支援作品の一部をご紹介しますと、

①若おかみは小学生！（ホテル花水木が大旅館の美術モデルとなり、桑名市出身の声優小松未可子さんがあかね少年の声で出演）

②チヨコリエッタ（作品の半分以上が桑名ロケとなり、桑名の街中でロケが行われる転機となった作品）

③日本で一番悪い奴ら（メインロケ地として1カ月に及ぶ大規模ロケ）

④太陽は動かない（来春公開予定の同名映画と連動する、六華苑の美しい映像必見のオリジナル連続ドラマW）などです。桑名FCのホームページでは、撮影実績を、ロケ地も含めて掲載しています。ぜひご覧ください！



①◎令文ヒロ子・亜沙美・講談社／若おかみは小学生！製作委員会

②◎寿々福堂／アン・エンタテインメント

③◎2016「日本で一番悪い奴ら」製作委員会

④◎吉田修一／幻冬舎◎2020 WOWOW

問 桑名フィルムコミッション

（ブランド推進課内）

☎24-11258 FAX 24-12474

みんなの掲示板

（当事者間のトラブルについて、市は関与しません）

桑名いきいき体操のつどい

時 8月5日・12日・19日・26日

いずれも水曜日で午前9時30分～10時

場 くわなメディアライヴ ▷動きやすい服装でお越しください、タオル、飲料水をお持ちください。

問 牧野方 ☎31-3716

夏期講座「桑名の千羽鶴」

市の無形文化財である「桑名の千羽鶴」をご家族みんなで楽しく折ってみませんか。

時 ①8月5日(水) ②8月22日(土)・23日(日)

いずれも午前9時30分～11時30分

場 ①パブリックセンター ②大山田コミュニティプラザ

料 材料代として基本セット500円、和紙200円～1,800円

対 小学生以上(低学年は保護者同伴) ▷大人だけでも参加可能です。定 各日20人

申 郵便はがきに参加希望の日・住所・氏名・電話番号・年齢を記入の上「桑名の千羽鶴を広める会」(〒511-0836江場514-3)へ。

問 桑名の千羽鶴を広める会 長坂方 ☎080-3627-7120

令和2年度サマージャンボ宝くじ

8月14日(金)まで発売 1枚300円 ▷この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

問 (公財)三重県市町村振興協会 ☎059-225-2138

オンライン講座「産前産後の母親サロン」

妊娠中から知っておきたい産後の心と体の変化

時 8月30日(日) 午前9時45分～11時

場 ご自宅または、精義まちづくり拠点施設が選べます。(スマホ・パソコンでZoomに接続)

料 500円 対 妊娠中または、産後の女性

問 マドレボニータ東海TOMOS 渡邊方 ☎090-5611-0665

ポリテクセンター三重 職業訓練受講生募集

10月開講の電気設備技術科の受講生を募集します。

時 10月2日(金)～令和3年3月29日(月)

場 ポリテクセンター三重(四日市市西日野町4691)

対 ハローワークへ求職の申し込みをした再就職希望者

料 無料 締 9月4日(金)

問 ポリテクセンター三重 ☎059-320-2645